別紙－２　応募受付のお知らせ例

《　サンプル 》

情報セキュリティ管理体制が確保できることが確認できる資料

（作成要領）

情報セキュリティに関する下記①～③について、それぞれＡ４用紙１枚程度に纏めて提出してください。

① 情報セキュリティ対策等の具体的な取組内容（別添資料１参照）
② 情報漏洩事故等が発生した時の対応フロー（別添資料２参照）
③ 情報漏洩事故等が発生した時の連絡体制表（別添資料３参照）

※情報セキュリティに係る社内規程・細則等が定まっている場合は、その全ての名称及び制定日を明らかにすることで上記①、②の提出は省略できることとします。
ただし、③の連絡体制表の提出は必須となっており、**契約前と契約後の２回の提出**をお願いしております。
※工事については、契約後に作成する工事施工計画書に連絡体制表を添付し、監督員へご提出ください。
※その他の案件は、契約後に連絡体制表に監督員又は調査職員の連絡先を入れて、監督員又は調査職員へご提出ください。
※なお、連絡体制表に変更があった場合は、直ちに修正したものを監督員又は調査職員へご提出ください。

情報セキュリティ管理体制（１／３）　（別添資料１）

① 情報セキュリティ対策等の具体的な取組内容

（記載方法）・情報管理及び情報事故に関する具体的な取組内容を記載すること。
※情報セキュリティに係る社内規程・細則等が定まっている場合は、その全ての名称及び制定日などを記載するだけで良い。

① 紛失・盗難対策

（例）紛失・盗難に備えて、パソコンのパスワード設定およびハードディスクやデータの暗号化を実施している。

② Web 誤公開・メール等の誤送信対策

（例）WEB サイトへの誤公開、メール誤送信に対する対策が講じられている。

③ 内部不正対策

（例）適切なアクセス権限設定が行われている。入退室管理が身分証明書等によりその都度確認されている。社員への情報セキュリティ教育が実施されている。

④ シャドーIT 対策

（例）クラウドサービスについては許可制であり、会社が許可したクラウドサービス以外の使用はできないような設定を行っている。

⑤ 不正プログラム・脆弱性対策

（例）マルウェア対策ソフトをインストールし、パターンファイルの更新が適切に行われている。OS や使用するソフトウェアの更新プログラムを適用しており、脆弱性対策を行っている。

⑥ 不正アクセス対策

（例）情報への不正なアクセスを防止する機能を設け、且つ検出できる仕組み（ログ保存等）を講じている。

情報セキュリティ管理体制（２/３）　（別添資料２）

②情報漏洩事故等が発生した時の対応フロー

（記載方法）・情報漏洩事故等が発生した時の対応フロー図を記載すること。
※情報セキュリティに係る社内規程・細則等が定まっている場合は、その全ての名称及び制定日などを記載するだけで良い。

【ステップ１】事故の発見及び報告

（例）事故の発見後、直ちに関係者への一次報告を行う。

【ステップ２】初動対応（事実確認の実施）

（例）何の情報が、何件、何時、どこから、どの様に、何故漏洩したか事実確認を行うと共に応急措置を実施する。

【ステップ３】詳細調査

（例）漏洩した情報区分（個人情報／取引相手先の社内情報など）、影響範囲（個人／取引相手先の会社）、情報の保護策を実施していたか、情報管理上の問題点は何かを調査し、想定されるリスク並びに被害の重要度を判定する。

【ステップ４】関係者への通知

（例）二次被害防止のため漏洩した情報区分、情報量、影響範囲等について関係者へ通知を行うと共に関係者の意向に合わせた対応を行う。

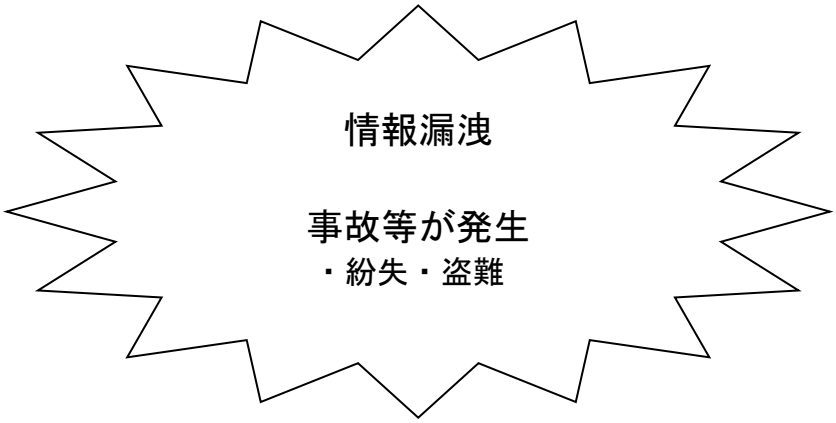
【ステップ５】事後対応

（例）再発防止策の検討を行い関係者（個人／取引相手先など）への説明を行う。

情報セキュリティ管理体制（３／３）　（別添資料３）

③情報漏洩事故等が発生した時の連絡体制表

（記載方法）・情報漏洩事故等が発生した時の連絡体制表を記載すること。



<u>○○株式会社</u>

【 本社営業本部 】

リーダー：　（役職・氏名）　（連絡先）
担　当　：　（役職・氏名）　（連絡先）

【 情報セキュリティ事故　対策チーム 】

リーダー：　（役職・氏名）　（連絡先）
担　当　：　（役職・氏名）　（連絡先）

契約前：ＮＡＡ契約担当者　TEL 0476-34-0000
契約後：監督員　TEL 0476-34-0000